



蓮田市の小・中学校では、キャリア教育に力を入れて取り組んでいます。

中学校では、どんなキャリア教育をしているの？ — 黒浜西中学校の取組を紹介します —

黒浜西中学校では、3年間の進路学習の見通しを大切にしながら、自分を知ること、学ぶことや働くことの意味を考えること、そして将来の進路を主体的に選ぶことにつながる学習を進めています。日々の授業や学級活動、学校行事をとおして、一人ひとりが自分のよさや可能性に気づき、将来の生き方を考えられるよう取り組んでいます。



<☆黒浜西中学校では、こんなことに取り組んでいます>

立志式



将来の夢や目標、これからの生き方について考える取組です。生徒一人ひとりが「立志の誓い」を文章にまとめ、自分の思いを言葉にする大切さを知ります。代表生徒が発表することで、仲間の志を認め合うことの大切さを学んでいます。

語りTIME



「語りリスト」(教職員)の生き方や経験を聞き、生徒が自分の生き方について考える取組です。「語りリスト」の仕事への想いやこれまでの経験から、生徒は「自分らしい生き方とは何か」や「何を大切に生きていくか」を自分事として考えています。

働くことや進路について学ぶ活動



様々な職業について調べたり、社会体験チャレンジや上級学校調べで分かったことを発表し、伝え合うことをとおして、社会と自分とのつながりを学んでいます。さらに「はたらくすがた」写真コンテストへの参加や新聞づくりなどを行って、どうして働くのかや将来に向けてどんな進路を選んだらよいかを真剣に考えています。

<☆3年間を見通して、少しずつ学びを深めています>

中学1年

「なぜ学ぶのか」「なぜ働くのか」を考えながら、自分のよさやどんなことに興味があるのかを見つめます。職業インタビューなどをとおして、仕事や進路への興味や理解を高め、将来について考える土台をつくります。

中学2年

体験活動や調べ学習をとおして、働くことと自分とのつながりを考える時期です。社会体験チャレンジや上級学校調べなどに組み込みながら、自分に合った学びや将来の進路をより具体的に考えていきます。

中学3年

進路オリエンテーションや高校調べ、高校見学、受験に向けた計画にそって、必要な情報を自ら集め、学習に計画的に取り組みながら、自分に合った進路を主体的に選ぶことで、夢の実現に向けた準備を進めます。

保護者の方へ

ご家庭でも、お子さんの夢や興味のあること、将来や進路について話題にしていただくことで、学びへの意欲がさらに高まります。学校・家庭・地域がつながりながら、子供たちの成長を支えていきたいと考えていますので、今後とも御理解・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

キャリア教育通信
第1号～第3号が掲載中の
蓮田市のホームページです。
こちらをご覧ください。

